

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 2 区分

【発行日】平成25年4月4日 (2013.4.4)

【公開番号】特開2012-121043(P2012-121043A)

【公開日】平成24年6月28日 (2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2012-025

【出願番号】特願2010-272739(P2010-272739)

【国際特許分類】

B 2 3 K 3/03 (2006.01)

B 2 3 K 1/00 (2006.01)

B 2 3 K 101/42 (2006.01)

【F I】

B 2 3 K 3/03 B

B 2 3 K 1/00 A

B 2 3 K 101:42

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月14日 (2013.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

前記鋳ケースの螺子リングは、前記突起が窪みに嵌合していないときには前記ヒータケースの取付部から離れた位置を占め、前記突起が窪みに嵌合すると該取付部に螺着可能となることを特徴とする請求項 1 から 4 の何れかに記載のはんだ鋳。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

更に、本発明において、前記鋳ケースの螺子リングは、前記突起が窪みに嵌合していないときには前記ヒータケースの取付部から離れた位置を占め、前記突起が窪みに嵌合すると該取付部に螺着可能となることが望ましい。